

Q & A

決算審査特別委員会の 質疑から（一部抜粋）

なぜ？ごみ袋の供給不足

Q 一時的に町指定のごみ袋が不足した件について説明を。



A ①ごみ袋を保管する倉庫等がないために大量発注することができない。

②原材料費高騰により、当初見込んでいた額では入札が成立しなかった。
③さらに、台風の影響で、製造されている国からの船が出なかった。
などの要因が重なって、納品が約1カ月遅れた。今後、危機管理体制の検討を行う。

コミュニティバス
回数券等の利用者は？

Q 回数券・定期券利用者の人数は？

A 回数券は年に約10人、定期券の利用者はほとんどいない。利用者は、料金のかからない65歳以上の方が中心となっている。

コミュニティバス
部活生のために時間延長を

Q 中学校の部活生が利用できるよう、運行時間を延長するなどの見直しは？

A ダイヤ改正・時間延長には、かなりの費用が必要。27年度以降、見直しを協議していく中で、地域公共交通活性化協議会に諮り、検討を行う。

25年度決算

監査委員による決算審査

确实安全な方法による基金運用を

監査委員
百田 清二
藤石 豊

平成25年度各会計について、監査委員による決算審査が6月から8月にかけて実施され、その結果が意見書として9月1日、町長に提出されました。

町長に意見書を提出する百田監査委員（写真中央）と藤石監査委員（写真左）

決算審査意見書要旨

審査の結果、予算の執行および関連する事務の処理は適正に行われているものと認められた。

額の妥当性等、総合的な検証が必要と思われる。
▼繰入金金の増加
特別会計では、一般会計からの繰入金が増加し、過去最高となっている。

▼硬直化が続く財政構造
*財政力指数は0.527
と悪化、経常収支比率は86.9%で、前年度より1.6ポイント硬直化した。

▼収納事務の強化を
町税の不納欠損額が24年度より増加している。また、収入未済額も年々増加傾向にあるため、収納事務の強化が必要と思われる。

▼補助金の検証が必要
各種団体等への補助金について、事業の公益性・補助の必要性・事業効果・金

▼順調に基金を積み増し
25年度は1億5千万円の基金取崩しがあったが、毎年積立金が確保され、5年前と比べ10億円以上増加している。确实安全な方法により運用されることを望む。

※財政力指数
地方公共団体の財政力を示す指標。1に近いほど財源に余裕があるといわれている。

※経常収支比率
財政構造の弾力性を示す指標。比率が低いほど財政構造に弾力性があることを示す。

平成26年度 一般会計 補正予算

平成28年9月開園予定 新アザレア幼児園建設へ

平成26年度一般会計補正予算は、8752万6千円を増額し、予算総額が80億2081万5千円となりました。
補正予算の主なものは次のとおりです。

アザレア幼児園を新築

現在のアザレア幼児園は、ここにこルーム（旧第一保育所）・わくわくルーム（旧西幼稚園）の二つの建物で保育・教育が行われています。

このたび、山の神グラウンドに鉄筋コンクリート2階建て、延べ床面積2495㎡の計画で新築されることとなり、アザレア幼児園建設工事設計監理業務委託料として2800万円が計上されました。平成28年9月開園予定となっております。



山の神グラウンド（建設予定地）

また、山の神グラウンドの代替施設として、新原の焼却場跡地の整備が計画されています。
グラウンドゴルフやソフトボール、野球などができる公園として平成29年4月に整備が完了する予定です。



第二学童保育所

第二学童保育所を増築

第二学童保育所では、利用希望者の増加により、教室が不足し、現在は、学校施設（和室）を学童保育所として使用しています。
今回の補正予算で、第二学童保育所増築設計業務委託料として264万円が計上され、既存の施設の横に2教室が増築される計画となっております。

請願

建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願

請願者

福岡県建設労働組合
柏屋農業協同組合
代表理事組合長 栗原信三
（全員賛成で採択）

「農業・農協改革」に関する請願

請願者
福屋農業協同組合
代表理事組合長 栗原信三
（全員賛成で採択）

陳情

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

提出者
全国B型肝炎訴訟九州原告団
小川 敏
（全員賛成で採択）